

ヘイデン・クリステンセン

Hayden Christensen

生年月日 1981/04/19

出身地 カナダ／ブリティッシュコロンビア州バンクーバー

関連人物 トーヴ・クリステンセン（兄）

【バイオグラフィ】

■ 1981年4月19日、カナダのヴァンクーヴァーに生まれる。8歳の時にCM出演したのをきっかけに俳優の道を目指すようになり、13歳頃からいくつかのTVドラマに出演、本格的なキャリアをスタートさせる。00年、19歳の時に出演したTVシリーズ「マウンテン・ウォーズ ホライズン高校物語」でお茶の間の注目を集め、翌01年にはアーウィン・ウィンクラー監督のヒューマン・ドラマ「海辺の家」に名優ケヴィン・クラインの息子役で出演、その瑞々しい演技力が批評家の絶賛を集め、ゴールデングローブ賞の助演男優賞にノミネートされたほか、ナショナル・ボード・オブ・レビュー賞ではみごとブレイクスルー演技賞を獲得した。それと相前後して、ヘイデンはジョージ・ルーカス監督のブロックバスター・ムービー「スター・ウォーズ」シリーズの「エピソード2／クローンの攻撃」で、アナキン・スカイウォーカー役に起用されることが発表され、大きな話題を集める。同作に出演したヘイデンは、後にダース・ベイダーへと転身する宿命を秘めた若きジェダイの騎士を好演、みごとその重責を果たし、ハリウッドにおける地位を確固たるものとした。03年には「ニュースの天才」で記事の捏造に手を染めた実在の人気ジャーナリストを演じ再び高い評価を受ける。そして05年、ついに最終章を迎えた「スター・ウォーズ エピソード3／シスの復讐」において、再びアナキン・スカイウォーカーとして登場、共和国の英雄から悪の象徴ダース・ベイダーとして生まれ変わる転落への道程に説得力をもたらす熱演を披露した。端正なマスクと確かな演技力で、ハリウッドの次代を担う若手俳優としてさらなる期待が寄せられている。

【フィルモグラフィ】

アソーカ (2023)	出演 : アナキン・スカイウォーカー
オビ=ワン・ケノービ (2022)	出演 : ダース・ベイダー／アナキン・スカイウォーカー
スター・ウォーズ／スカイウォーカーの夜明け (2019)	声の出演 : アナキン・スカイウォーカー
ハッピー・シェフ！ 恋するライバル (2018)	出演
ラスト・マン 地球最後の男 (2018)	出演 : カート
ファースト・キル (2017)	出演 : ウィル
スタンドオフ (2016)	製作総指揮
きみが還る場所 (2015)	出演 : ドン・パイパー牧師
ゾンビスクール！ (2014)	製作総指揮
クライム・スピード (2014)	出演 : ジェームズ
ザ・レジェンド (2014)	出演 : ジェイコブ
テイカーズ (2010)	出演 : A. J.
リセット (2010)	出演 : ルーク
ニューヨーク、アイラブユー (2008)	出演 : ベン
ジャンパー (2008)	出演 : デヴィッド・ライス
アウェイク (2007)	出演 : クレイトン・ベレスフォード・Jr
ファクトリー・ガール (2006)	出演 : ロック・スター

スター・ウォーズ エピソード3 /シスの復讐 (2005)	出演 :アナキン・スカイウォーカー /ダース・ベイダー
ニュースの天才 (2003)	出演 :スティーブン・グラス
スター・ウォーズ エピソード2 /クローンの攻撃 (2002)	出演 :アナキン・スカイウォーカー
海辺の家 (2001)	出演
マウンテン・ウォーズ ホライズン高校物語 (2000)	出演 :スコット・バリンジャー
ヴァージン・スーサイズ (1999)	出演
エアスピード (1999)	出演
ダニエル・スティール /タイタニック (1996)	出演